

令和7年度（前期・後期）配水管技術研修《2日間コース》

日 程	時 間	科 目（予定）
1 日目 (開催期 日は下記 参照)	9:00~9:20	受付 【場所 横浜市水道局中村ウォータープラザ 1階会議室】
	9:20~9:30	開講式・オリエンテーション
	9:30~10:40	送配水の基礎
		送配水施設、配水方式、配水ブロックシステム及び直結給水拡大の効果等を学び、送配水の基礎知識を習得します。
	10:40~12:00	配水管総論
		水道管の種類と特徴、大地震でも抜けない管接合形式等について学びます。
	13:00~14:00	配水管事故事例（原因と対策）
		配水管の漏水に伴って近接するガス管を損傷させてしまうサンドエロージョン現象など、過去の事故事例を紹介します。
14:00~14:30	管路の更新と耐震化	
	配水管のダウンサイジング等の取組を説明します。	
14:40~15:20	水道施設管理マッピングシステム概要	
	膨大な水道施設図面を管理している水道施設管理マッピングシステムの概要を説明します。	
15:20~16:20	管布設における各種工法	
	開削工法と非開削工法の分類、不断水工法、推進工法、シールド工法、内挿管工法など、管の布設や維持管理に関連する各種工法を説明します。	
2 日目 (開催期 日は下記 参照)	9:00~9:30	受付 【場所 横浜市水道局中村ウォータープラザ 1階会議室】
	9:30~16:20 (昼休み休憩 1時間含む)	【場所 中村管路研修施設】 ダクティル鋳鉄管技術実習 ・ K形継手配管実技 ・ G X形継手配管実技
		高度な配管技能を有する横浜市水道局認定のテクニカルエキスパート (TE) やテクニカルメンバー (TM) が、チェックシートを使用しながら配管接合の実技講習を行います。
16:20~16:30	閉講式	

※科目ごとの時間割詳細については調整中です。（適宜、講義内で休憩を挟みます。）

※両日とも横浜市水道局の庁舎で開催します。庁舎管理上、受付開始時刻より早くお越しにならないようお願いします。

目 的 本研修は、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、ダクティル鋳鉄管の接合技術を体験しながら修得するとともに、送配水の基礎知識から横浜市の計画や取組、事故事例の原因・対策など、実務に役立つ知識を身につけていただくことを目的とします。

定 員 20名

開催日 及び 研修会場	開催日	研修会場
	(前期) 6月12日、13日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設 (中村ウォータープラザ内)
	(後期) 10月2日、3日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設 (中村ウォータープラザ内)

受講料 1名 37,180円 (消費税込み)

その他 実習日(第2日目)は、作業服(ケガ防止のため必ず長袖)・安全靴(半長靴が望ましい)を持参して下さい。軍手・ヘルメットは主催者側で用意します。

講師 横浜市水道局職員・横浜ウォーター株式会社社員

アクセス 横浜市水道局中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越しください。(マイカーでの来場はできません。)